

もりさんかくしかくだより

令和2年9月



社会福祉法人 東京児童協会
新宿三つの木保育園もりさんかくしかく
〒160-0015 東京都新宿区大京町 29 番地
TEL 03-6457-4455 FAX 03-6457-4456
morisankakushikaku@ookinaouchi.com



まだまだ残暑が厳しい9月初旬、体調にお変わりは無いでしょうか。
新型コロナウイルス蔓延下で新年度がスタートし、5か月が過ぎようとしています。残念ながら未だ収束の兆しが見えず、今後も感染予防に気が抜けない状態が続きます。

この約5か月間で政府が緊急事態宣言を発令し、新しい生活様式まで提言され、私たちの日常生活は例年とは大きく変わらざるえない状況になりました。保育園・こども園での生活もまた大きく変わりました。区の指導に倣い大きな行事の中止や特別活動の中止、保育士体験、卒園児との交流等も中止となり、子どもも保護者の皆さまも残念な限りだったと存じます。日常保育の中でも定期的な換気や密集防止の3密を避けるように配慮し、消毒作業をより小まめにする等の対策により、教育保育活動の中身や保育士の業務のルーティンにまで変化をもたらしました。しかし、いつまでも「制約されること」や「できないこと」を追って嘆いていても前に勧めません。この様な状況だからこそ、新しい生活様式に則り対策を講じたうえで、手探りながら試行錯誤を繰り返し、常に現状にあった保育に進展していければと存じます。

さて、前月は三つの木保育園の個人的な視点から良いところを紹介いたしました。今月はランチルームで給食を食べながら調理のことも伝えたいと思い、記載させていただきます。

三つの木の美味しい給食、且つ、安心安全な給食を目指し、毎日提供させていただいています。この時期は特に食中毒の危険性がありますが、栄養士たちが食材の検品や調理中の衛生、調理後の料理管理を徹底しており、安心な食事の提供できていると存じます。

給食において私が何よりも驚いたことは栄養士が子ども一人ひとりの名前や個性、喫食状況をしっかりと把握し、子どもと「今日の〇〇は食べられた？」と個々に関わることです。一般的な保育園の栄養士は、保育園内にありながら子どもたちや保育士と乖離しやすいのですが、保育士と連携し、日々の連絡会議や月々の指導計画会議にも参加して子ども一人ひとりを積極的に理解していこうとする姿に感心いたしました。今年度は栄養士と関わる機会が少ないかと存じますが、どうぞ応援ください。

最後になりますが、9月初旬に前任者の久水が園長に復帰いたします。

0歳児の子どもを持つ母親となり、今後も安定的な運営と更なる活躍をされることと期待しています。3ヵ月と短い期間でありましたが、大変お世話になりました。このコロナウィルスの状況下で全ての子どもや保護者の方と関わる事が叶わなかったですが、三つの木で過ごした夏は、とても楽しかったです。

園長 菊地 幹

フォトブックについて



子どもの健康面への配慮、密を避け感染症を予防する観点から10月の懇談会を中止としており、保育園でのお子さまの様子をお伝えする機会が減っていることを保育園としても残念に思っています。保育園で過ごす様子を共有したいという思いから、9月に子ども達の写真を載せた冊子の配布を予定しています。冊子を通して少しでも保育園での子どもたちの様子を感じて頂ければと思いますので、ぜひご覧ください。



行事予定



日にち	行事	対象	日にち	行事	対象
2日(水)	6月誕生会	0, 3歳	7日(水)	キッズダンス	幼児クラス *振替の可能性あり
3日(木)	6月誕生会	1, 4歳	17日(土)	懇談会→中止	全家庭
4日(金)	6月誕生会	2, 5歳	19日(月)	芋掘り遠足	5歳 *中止の可能性あり
8日(火)	避難訓練	全園児	20日(火)	10月誕生会→変更	全園児
9日(水)	キッズダンス→延期	幼児クラス *振替の可能性あり	21日(水)	新宿御苑散歩	全園児
10日(木)	お月見お楽しみ会	1クラスずつ 行います	22日(木)	10月誕生会	1, 3歳
				キッズダンス	幼児クラス *振替の可能性あり
16日(水)	新宿御苑散歩→中止 青空ランチ	幼児クラス *中止の可能性あり	23日(金)	10月誕生会	2, 5歳
			27日(火)	運動プログラム →中止	幼児クラス
17日(木)	9月誕生会	1, 4歳	28日(水)	キッズダンス	幼児クラス *振替の可能性あり
18日(金)	9月誕生会 敬老お招き会→中止	2, 5歳 幼児クラス			
25日(金)	キッズダンス→延期	幼児クラス *振替の可能性あり			

新型コロナウイルスの感染予防の為、変更となっている行事がありますのでご確認よろしくお願い致します。9月以降も誕生会は密を防ぐため、2クラスずつ実施していきます。9月誕生会は0.3歳クラスは該当児がない為、行いません。保育参加は中止とさせていただきますのでご理解とご協力の程よろしくお願い致します。

お知らせ

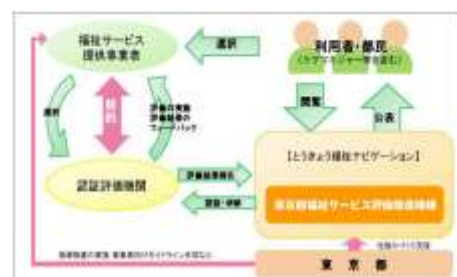
- 新宿区より勤務先が事業縮小場合、9月30日まで登園自粛にご協力をお願いが出ております。
「お子様の感染予防の観点から、勤務先が事業縮小している場合などで可能な場合には、令和2年9月30日まで、ご家庭における保育に引き続きご協力ください。この場合の保育料については、登園日数に応じた日割り計算を行います。引き続きご協力お願いいたします。」※「」より引用

東京都福祉サービス第三者評価 アンケートのお願い

- 「利用者のサービス選択」及び「事業の透明性の確保」のための情報提供
 - 事業者の皆さんのサービスの質の向上に向けた取り組みの支援
- 上記2点を目的とし、毎年行っているアンケートを今年も行います。

意見はまとめられ、インターネットを通じて公表されます。 <http://www.fukunavi.or.jp>

保育者も保育所保育指針に合わせ、子どもたちの育ちを日々見守り、環境を整えておりますが、子どもたちがより、実りある時間を保育園で過ごせるように保護者の皆様の視点からの意見をお聞かせください。
アンケート締め切り：9月10日(木)





0歳児 あひる



室内遊びでは初めての小麦粉粘土遊びを行いました。初めて見る粘土に、最初は緊張している様子でしたが、保育者が遊び方を見せると、少しずつ指一本でツツツと粘土に触れるようになりました。慣れてくると揉んだり、両手いっぱい伸ばしたりと、粘土の柔らかい感触をそれぞれの触れ方で楽しんでいました。

四肢の発達を促す遊びとしてマット遊びをしています。マットを滑り台にするとハイハイや歩行で登り、お尻で滑ったりハイハイで降りたりして体を動かしています。また少し高さのある所からの昇り降りも出来るようになっていくことに成長を感じております。今後も四肢や指先の発達が進み、遊び方の幅が広がる為、個々の発達に合わせた遊びを行ったり、様々な初めての感触を味わう経験を大切にしながら楽しんだりしていきたいと思っています。

<今月の目標>

- ◇夏の疲れや気温の変化に留意し、心身共にゆったりと過ごせるようにする
- ❖個々の発達に合わせた遊びを行う中で楽しさを味わう



1歳児 うさぎ



暑い日が続き、なかなか戸外で遊ぶことが出来ず室内で活動する時間が多かった8月。室内では、風船遊び、氷水等の冷たい感触遊び、貼る、ちぎる等の紙を使った遊びをしています。夏を感じられるよう冷やしたり凍らせたりしたペットボトルを上下に振ったり、手や顔などの部位に当てたりして涼を感じる姿が見られました。また、少し涼しい日はころころ広場に出て、ボールを追いかけて体を動かしたり、夏の虫を見つけたり、水に触れたりして遊んでいます。保育者が木に水をかけて水しぶきが起ると「きゃー」と水に触れることの楽しさを味わっている姿が見られます。他にも、遊びの中で友だち同士の関わりも増えてきており、一緒に遊ぶ楽しさもあれば、場所や物の取り合いにより喧嘩をし“悲しい”や“悔しい”の気持ちを感じる場面を経験しています。たくさんの経験を通して友だち同士の関わり方や言葉のやり取りの楽しさを感じられるようにしていきたいと思っています。

<今月の目標>

- ◇気温の差に留意し、健康で快適に過ごせるようにする
- ❖保育者や友だちと一緒に体を十分に動かして遊ぶ



2歳児 ひよこ



暑い日が続いていますが、暑さに負けることなく子どもたちは元気いっぱいに夏ならではの遊びを楽しんでいます。テラスでは感染症対策として1人1つのタライを使用し、遊ぶ玩具を選ぶ個数をいくつにするか約束事を決めて行いました。保育者が事前にみんなで楽しく遊ぶ為の約束事として話をすると、子どもたちは理解して「じゃあこれと、これ」と好きな玩具を選んで遊んでいました。友だちの玩具を羨む姿も見られましたが、ぐっと気持ちを飲みこみ自分の玩具で工夫しながら楽しく遊んでいる姿を見て成長を感じました。

室内活動では園内散歩を行っており、ランチルームでは見慣れない大きい鍋や多くの食材に「何作ってるの?」「お鍋こんくらい大きい」と栄養士に問いかけたり、鍋の大きさを手で表現してみたりそれぞれの反応をしていました。食事の後には「美味しかったよ」と伝える姿も見られています。今後も子どもたちが食材や、食事を作ってくれたことに対して「ありがとう」の気持ちを持ち、食事の温かさを感じられるよう食に関する活動を増やしていきたいと思ひます。

<今月の目標>

- ◇気温差に留意し、健康で快適な生活を過ごせるようにする
- ❖自分で出来る事に喜びを感じ身の周りの事を自分で進んで行う



3 歳児・4 歳児・5 歳児 幼児クラス



【驚きと感動のオンライン花火大会】

今年は新型コロナウイルスの影響で例年とは少し違った形で夏を迎えましたが、先日、幼児クラスでは夏を感じる活動としてオンライン花火大会を行いました。内容は大きなスクリーンに映し出される花火大会の映像を、4 階のいつもとは違う雰囲気の中鑑賞するというものです。

映像が始まる前から目をキラキラと輝かせ、待ち遠しいと言わんばかりの表情を浮かべる子どもたち。スクリーンの中で花火が上がると、「うわあ！」と感動しながら自然と拍手が起きました。中には、「この形の花火が好き！」とお気に入りの花火を見つけている子や、「〇〇の形みたい！」と花火の形から様々なイメージを膨らませている子もいました。そして、花火が終わってしまうと「もう一回見たかった！」との声が多く上がり、名残惜しさを残して花火鑑賞大会は終了しました。花火の美しさがよほど印象的だったのか、その日の夕方になっても「先生、花火また見たいな」と話している子や、花火の塗り絵に夢中になっている子もいました。

これからも、“オンライン花火大会”のように非日常的な活動を行う中で、様々な季節の風物詩に触れていき、その季節ならではの美しさや楽しさを感じていきたいと思えます。



【水でお絵描き】

連日続く猛暑で今年の夏はあまり戸外活動が出来ずにいますが、夏を感じる様々な活動を通して、そんな毎日に涼しげな風を吹かせています。先日行ったのは、食紅や絵の具を凍らせて色の付いた氷を作り、お絵描きをする“水でお絵描き”の活動です。色の付いた氷を見ただけで驚きを隠せない様子の子どもたち。「かき氷みたい！」「これは何味かなあ」等、様々なイメージを膨らませていました。実際に持ってみると、とてもひんやりとしていたようで、「きゃー！冷たいよ！」と驚きの声をあげたり、「冷たくて気持ち良い！」と話したりしている姿がありました。氷を持って好きな模様や絵を描いているうちに、紙や手がふやけてくると、何故そうなるのかを不思議そうに保育者に質問する様子もありました。子どもたちがずっと氷を握っていると、最終的に氷は透明な色になりました。「見て！色が無くなった！」と、とても驚いている様子もあり、楽しみながら氷や色の性質についても知ることが出来ました。

まだまだ暑い日が続きますが、室内でも夏から秋への移ろいの風を感じながら、思い切り体を動かしたり、様々な気づきや発見が出来たりする活動を行っていききたいと思えます。



【もりさんかくしかくファームの夏野菜】

3階にある畑には、つき組が育てている夏野菜が元気よく育っています。水をあげたり観察したりしているつき組はもちろん、その姿を見ているはな・ほし組も夏野菜に興味津々の様子です。

はな・ほし組は、食事やおやつを食べに3階へ行った際、窓に手を当て、外にある畑の様子をじっくりと見つめています。日に日に大きくなっていく野菜の姿を見て、感動している毎日です。また、苦手な野菜も「つき組が育てている野菜だから一口なら頑張ってみる」と挑戦している姿もあります。つき組は、活動の中で水をあげたり収穫をしたりしています。野菜の成長を誰よりも気にかけていて、よく「もう大きくなったからナス採らないといけないんじゃない？」等と保育者に積極的に声を掛けています。それだけでなく“大事な野菜がクラスに食べられてしまうのではないかと心配で仕方がない様子を見せるつき組のみんな。そんな姿から、愛情をたっぷり注いでいる様子が伺えます。

今後は、冬野菜も育てていく予定です。野菜と共に大きくなっていく子どもたちの姿も見守っていきながら、一緒に、成長することの喜びを分かち合っていきたいと思えます。



< 今月の目標 >

3歳

- ◇生活リズムを整え、安定した生活を送れるようにする
- ❖生活や遊びのルールを守りながら、友だちと一緒に同じことをする楽しさを味わう

4歳

- ◇自分の不安や葛藤の気持ちを安心して表現し、安定感をもって過ごせるようにする
- ❖生活の流れを感じ取り、見通しを持って生活に必要なことを自分でしようとする

5歳

- ◇保育者に見守られることで様々な活動に意欲的に参加し自信を持てるようにする
- ❖生活の中で使う言葉の意味が分かり、聞いたり質問したりすることを楽しむ



保健のページ

9月号



8月の感染症

なし

日頃より感染症拡大防止へご協力いただきありがとうございます。

厳しい残暑が続いていますが、少しずつ朝夕は涼しくなってきました。気温の変化で体調を崩さないよう衣服の調節を行い、生活リズムを整えて過ごしましょう。これからRSウイルスの流行期にも入っていきます。手洗いうがい、咳エチケットで引き続き予防を心がけましょう。

RSウイルス感染症

RSウイルス感染症にかかると、激しいせきが出て呼吸が苦しくなります。年長児は、それほどひどくなりませんが、夜になってせきが急に悪化することがあるので注意しましょう。呼吸困難を起こすと命にかかわることもあるので、下のような様子が見られたら朝を待たず、急いで受診してください。

呼吸困難のサイン

- ひどくせき込んで唇や顔色が青い
- 息をすると胸の上部がべこべこする
- 肩を大きく上下させて息をする
- 呼吸が荒く、顔や手足が冷たい
- 呼吸が速く、息をするとき鼻の穴が広がる



「健康おたより」より

足に合った靴で遊みましょう

子どもの足は1年間に1cm伸びると言われています。半年に一度は、サイズを確認してください。

布製で通気性の良いもの



調整ベルトなど足首を固定できるもの

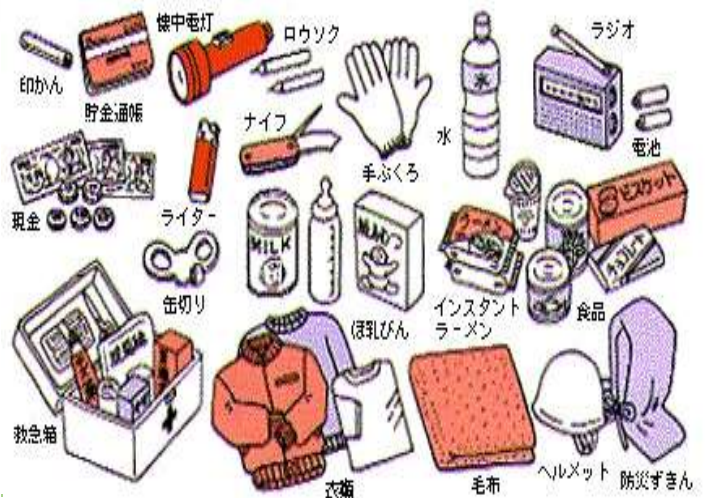
柔らかく、クッション性のある靴底

つま先に5mmほどゆとりのあるもの

9月1日は防災の日

非常用品は備えていますか？もしもの時はすぐに取り出せるよう、決まった場所に用意しておきましょう。また、定期的に中身のチェックをし、水や食料品など、期限切れの物が入っていることのないようにしましょう。

防災グッズに関して、消防庁HPがチェックリスト等まとめています。



消防庁HPより画像引用

9月の予定

○歯科検診（欠席者のみ）日程が決定次第お知らせいたします。

〇〇 歳児健診 11日・25日



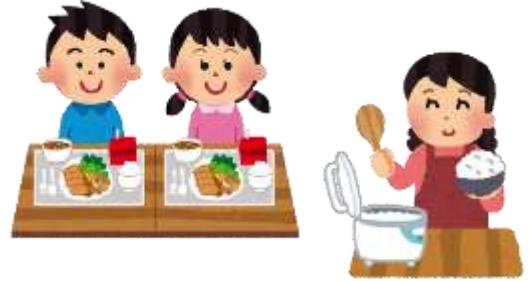
『たくさん食べよう』



子どもたちは園での食事にも慣れ、食べることに意欲的な姿が見られるようになってきました。今月は、残さずきれいに食べることや正しい食事マナー、食事の後片付けなどが身に付くように、食事中だけでなく、日常生活の中でも考えられる時間を設けています。食育に関する絵本の読み聞かせや、友だち・異年齢児との関わり、栄養士からの食育の話等を通して伝えていきます。

①自分は何のくらい食べられるのかな？

食べる前に、あらかじめ一定量を知らせた上で、子どもたちと自分で食べられる量を一緒に考えます。好きな物ばかり食べるのではなく、バランスよく食べることの大切さも伝えていきます。これを毎日繰り返していくうちに、自分の喫食量を知り、完食することで達成感に繋がります。



(※)2歳～3歳ころになると、手首の返しがしなやかになり、上手持ちから下手3点持ちになっていきます。柄の太い物を使用すると食具の握り方が安定しやすくなります。

②スプーンや箸はどうやって持つのかな？

指先の発達を促す遊びを通して、スプーンや箸の持ち方を学んでいます。

スプーンの3点持ち(※)が安定してきた子どもから、箸の移行を進めていきます。食具の持ち方が安定することで、子ども自身で丁寧に集められるようになり、食べ残しが無くなっていきます。特に乳児では、器に手を添えて食べることを伝え、器の縁が立ち上がったものを使用し、子ども自身で食べられるように工夫しています。



③食べ終わった後のテーブルはキレイかな？

3～5歳児を対象に、食後、自分の使った場所は自分で綺麗にする習慣を身に付けられるように、各テーブルに台布巾や紙ナプキンを用意しています。テーブルの下まで確認してからごちそうさまが出来るように声を掛けています。



お彼岸



お彼岸は、春と秋にあります。なにが違うのかわかりますか？

春：「ぼたもち」牡丹をイメージして、丸い形
秋：「おはぎ」萩をイメージして、俵型

秋のおはぎは、収穫したばかりの皮まで柔らかい小豆で作った粒あんを使い、春のぼたもちは、こしあんを使います。

園では、手作りのあんこを使用し、甘さ控えめで提供します。

9月のテーマ野菜 ～茄子～



茄子は、これからが旬の野菜です。油との相性が良く、漬物や味噌汁以外にも、炒め物や揚げびたしにすると美味しく食べることが出来ます。苦手な子どもが多い野菜ですが、園では、小さく切った茄子を加えたドライカレーや皮をまだらに剥いた茄子を味噌汁や炒めもの等にして、食べやすくなる工夫をしています。